



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社

コード番号 2108 URL <http://www.nitten.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小笠原 昭男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 小島 洋司

TEL 03-6414-5522

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,434	△0.7	491	△41.7	589	△36.7	346	△21.3
25年3月期第2四半期	27,620	0.7	843	△51.0	930	△48.4	439	△57.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,486百万円 (749.7%) 25年3月期第2四半期 174百万円 (△80.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	2.43	—
25年3月期第2四半期	3.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	76,756	56,769	74.0	398.31
25年3月期	78,446	55,967	71.3	393.10

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 56,769百万円 25年3月期 55,967百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	57,500	△1.2	1,660	19.6	1,700	13.2	940	11.7	6.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	153,256,428 株	25年3月期	153,256,428 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	10,731,194 株	25年3月期	10,881,495 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	142,452,243 株	25年3月期2Q	143,524,322 株

(注)自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(従業員持株ESOP信託口)の所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は11月12日に終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を背景とした円安・株高傾向を受け、景況感には改善の動きが見られましたが、実体経済の回復までには至っておらず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好を背景に、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が依然として続いております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比0.7%減の27,434百万円となり、経常利益は前年同期比36.7%減の589百万円、四半期純利益は前年同期比21.3%減の346百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## &lt;砂糖事業&gt;

海外砂糖相場は、期初17.69セント(ニューヨーク粗糖先物相場(期近)、ポンド当たり)で始まり、世界最大の砂糖生産・輸出国ブラジルの天候不順による製糖作業の遅れから短期的な供給逼迫が懸念され、4月には一時的に18.03セントまで上昇しましたが、同国の天候回復と記録的な豊作見通し、主要生産国のタイ、インドの予想を上回る生産見通しなど世界的な供給過剰観測が強まり、また、ブラジル通貨のリアル安が進行したこともあり、7月には16.00セントまで下落しました。その後、ブラジルの砂糖生産量が市場予想を下回ったことやリアルの上昇などから、相場は上昇し17.48セントで当第2四半期連結累計期間を終えました。

一方、国内砂糖市況は、期初182～183円(東京精糖上白現物相場、キログラム当たり)で始まり、そのまま当第2四半期連結累計期間を終えました。

ビート糖は、販売量はほぼ前年同期並となりましたが、前年同期に比べ販売価格が下落したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

精糖は、家庭用小袋の荷動きが低調だったことに加え、前年同期に比べ販売価格が下落したこともあり、販売量、売上高とも前年同期を下回りました。

砂糖セグメントの売上高は前年同期比2.2%減の19,565百万円となり、平成24年産ビート糖の製造コスト上昇を受け、セグメント利益は前年同期比54.5%減の176百万円となりました。

## &lt;食品事業&gt;

イーストは、販売量、売上高ともほぼ前年同期並となりました。

オリゴ糖等機能性食品は、ベタイン、スイートオリゴ等の販売増加により、売上高は前年同期を上回りました。

食品セグメントの売上高はほぼ前年同期並の1,170百万円となり、27百万円のセグメント損失(前年同期は65百万円のセグメント損失)となりました。

## &lt;飼料事業&gt;

配合飼料は、販売量の増加および販売価格の上昇により、売上高は前年同期を上回りました。

ビートパルプは繰越在庫がなく、当第2四半期連結累計期間における販売はありませんでした。

飼料セグメントの売上高は前年同期比9.7%増の3,662百万円となりましたが、配合飼料の原材料価格上昇もあり、159百万円のセグメント損失(前年同期は46百万円のセグメント損失)となりました。

## &lt;農業資材事業&gt;

紙筒(移植栽培用育苗鉢)は、ビート用の販売量が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

農業機材は、移植機の販売が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

農業資材セグメントの売上高は前年同期比4.3%減の1,628百万円となり、セグメント利益は前年同期比25.8%減の139百万円となりました。

<不動産事業>

不動産セグメントはほぼ前年同期並となり、売上高は 639 百万円、セグメント利益は 408 百万円となりました。

<その他>

その他のセグメントの売上高はほぼ前年同期並の 767 百万円となり、119 百万円のセグメント損失（前年同期は 89 百万円のセグメント損失）となりました。

（注）セグメント利益または損失は、営業利益または損失であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比 1,690 百万円減の 76,756 百万円で、このうち流動資産は、主にたな卸資産の減少により前連結会計年度末比 4,292 百万円減の 39,203 百万円となり、固定資産は、主に投資有価証券の時価の上昇により前連結会計年度末比 2,602 百万円増の 37,553 百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比 2,491 百万円減の 19,987 百万円で、このうち流動負債は、主に短期借入金の減少により前連結会計年度末比 3,233 百万円減の 10,846 百万円となり、固定負債は、主に繰延税金負債の増加により前連結会計年度末比 742 百万円増の 9,141 百万円となりました。

純資産は、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比 801 百万円増の 56,769 百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、11,236 百万円の収入となり、前年同四半期に比べ、1,440 百万円の資金の増加となりました。

これは、主にその他の流動負債の増減額の減少により 298 百万円、税金等調整前四半期純利益の減少により 161 百万円の資金の減少となりましたが、仕入債務の増加により 704 百万円、売上債権の減少により 699 百万円、法人税等の支払額の減少により 554 百万円の資金の増加となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、2,167 百万円の支出となり、前年同四半期に比べ、507 百万円の資金の増加となりました。

これは、主に定期預金の収支差により 700 百万円、有形固定資産の取得による支出の増加により 145 百万円の資金の減少となりましたが、有価証券の収支差により 1,500 百万円の資金の増加となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、6,432 百万円の支出となり、前年同四半期に比べ、129 百万円の資金の増加となりました。

これは、主に長期借入金の収支差により 78 百万円の資金の減少となりましたが、短期借入金の収支差により 200 百万円の資金の増加となったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同四半期連結累計期間末に比べ 1,122 百万円増加し、8,918 百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の連結・個別業績予想につきまして、次のとおり修正いたします。

平成26年3月期 通期連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,500	1,640	1,700	1,000	7.02
今回修正予想(B)	57,500	1,660	1,700	940	6.60
増減額(B-A)	△1,000	20	—	△60	—
増減率(%)	△1.7	1.2	—	△6.0	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	58,189	1,387	1,501	841	5.87

## &lt;参考&gt;

平成26年3月期 通期個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,600	1,360	1,400	800	5.62
今回修正予想(B)	55,200	1,380	1,400	770	5.41
増減額(B-A)	△400	20	—	△30	—
増減率(%)	△0.7	1.5	—	△3.8	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	55,539	1,079	1,138	620	4.32

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ①原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)及び流動負債(その他)として繰延べております。

## ②税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,281	3,718
受取手形及び売掛金	7,512	7,698
有価証券	6,500	9,500
商品及び製品	19,461	8,553
仕掛品	3,226	335
原材料及び貯蔵品	2,463	3,363
その他	1,052	6,035
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	43,495	39,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,994	10,713
その他(純額)	11,122	12,162
有形固定資産合計	22,116	22,875
無形固定資産		
	346	307
投資その他の資産		
投資有価証券	12,038	13,830
その他	456	548
貸倒引当金	△7	△8
投資その他の資産合計	12,487	14,370
固定資産合計	34,951	37,553
資産合計	78,446	76,756
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,088	1,699
短期借入金	7,878	2,100
未払法人税等	119	255
その他	4,991	6,789
流動負債合計	14,079	10,846
固定負債		
長期借入金	408	443
退職給付引当金	3,902	4,047
役員退職慰労引当金	16	20
その他	4,071	4,630
固定負債合計	8,399	9,141
負債合計	22,478	19,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,404	8,404
利益剰余金	38,979	38,608
自己株式	△2,287	△2,255
株主資本合計	53,375	53,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,591	3,733
繰延ヘッジ損益	1	△0
その他の包括利益累計額合計	2,592	3,732
純資産合計	55,967	56,769
負債純資産合計	78,446	76,756



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	27,620	27,434
売上原価	20,584	20,739
売上総利益	7,036	6,694
販売費及び一般管理費		
販売費	4,815	4,816
一般管理費	1,378	1,385
販売費及び一般管理費合計	6,193	6,202
営業利益	843	491
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	125	135
持分法による投資利益	16	15
その他	39	38
営業外収益合計	190	196
営業外費用		
支払利息	56	48
固定資産処分損	19	38
その他	28	12
営業外費用合計	103	99
経常利益	930	589
特別利益		
固定資産売却益	11	5
投資有価証券売却益	—	1
その他	0	—
特別利益合計	12	6
特別損失		
固定資産処分損	180	15
投資有価証券評価損	20	—
その他	0	0
特別損失合計	201	16
税金等調整前四半期純利益	741	579
法人税等	301	233
少数株主損益調整前四半期純利益	439	346
四半期純利益	439	346

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	439	346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△262	1,141
繰延ヘッジ損益	△2	△1
その他の包括利益合計	△264	1,140
四半期包括利益	174	1,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174	1,486
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	741	579
減価償却費	1,138	1,040
持分法による投資損益(△は益)	△16	△15
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	25	144
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	3
受取利息及び受取配当金	△134	△142
支払利息	56	48
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	20	△1
有形固定資産売却損益(△は益)	△13	△4
有形固定資産除却損	13	13
売上債権の増減額(△は増加)	△884	△184
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,523	12,898
前払費用の増減額(△は増加)	△59	△158
未収入金の増減額(△は増加)	71	3
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,682	△4,799
仕入債務の増減額(△は減少)	△93	611
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13	△167
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,690	1,392
その他	△32	△26
小計	10,355	11,235
利息及び配当金の受取額	131	141
利息の支払額	△62	△54
保険金の受取額	12	2
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△642	△88
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>9,795</b>	<b>11,236</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100	△1,200
定期預金の払戻による収入	—	400
有価証券の取得による支出	△3,000	△2,500
有価証券の売却及び償還による収入	1,500	2,500
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	2
有形固定資産の取得による支出	△849	△994
有形固定資産の売却による収入	13	5
預り保証金の受入による収入	18	—
預り保証金の返還による支出	△262	△262
その他	7	△115
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,674</b>	<b>△2,167</b>

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	1,920
短期借入金の返済による支出	△7,820	△7,620
長期借入れによる収入	130	130
長期借入金の返済による支出	△94	△172
配当金の支払額	△713	△707
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の売却による収入	25	28
リース債務の返済による支出	△9	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,562	△6,432
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	558	2,636
現金及び現金同等物の期首残高	7,237	6,281
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,795	8,918

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	20,007	1,173	3,337	1,702	637	26,859	761	27,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	14		1	42	59	1,356	1,415
計	20,008	1,188	3,337	1,704	679	26,918	2,117	29,036
セグメント利益 又は損失( )	389	65	46	188	409	875	89	785

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	875
「その他」の区分の損失( )	89
セグメント間取引消去	56
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	843

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,565	1,170	3,662	1,628	639	26,667	767	27,434
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86	14	7	27	44	180	1,244	1,424
計	19,652	1,184	3,669	1,655	684	26,847	2,011	28,859
セグメント利益 又は損失( )	176	27	159	139	408	538	119	419

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	538
「その他」の区分の損失( )	119
セグメント間取引消去	72
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	491